

2023年10月6日

株式会社日立製作所

株式会社日立ビルシステム

「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」他向けに昇降機 120 台と 行先階予約システムを一括納入

日立グループとして過去最大級の積載質量 8,000kg(定員 116 人)の超大容量エレベーターを納入



©The Boundary

積載質量 8,000kg(定員 116 人)の超大容量エレベーター(左)と「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」の外観(右)

株式会社日立製作所(以下、日立)と株式会社日立ビルシステム(以下、日立ビルシステム)は、本日開業した「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」向けに、日立グループとして過去最大級の積載質量 8,000kg(定員 116 人)の超大容量エレベーターをはじめとするエレベーター78 台、エスカレーター41 台、小荷物専用昇降機 1 台の計 120 台の昇降機と、エレベーターの効率的な配車を実現する行先階予約システム「FIBEE(エフアイビー)」を一括で納入しました。本案件は、日立グループとして日本国内で過去最大級^{*1}の昇降機納入台数となります。

^{*1}2023 年 10 月時点。2026 年 3 月末竣工予定の「日本橋一丁目中地区第一種市街地再開発事業」向けに昇降機計 139 台を納入予定。

■「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」の概要

「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」は、東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅と一体的に開発された、建物高さ約 266m、地上 49 階建ての多用途複合の超高層タワーです。メインタワーの「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」をはじめ、「グラスロック」と「虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス」の計 3 棟から成り立ちます。

国際水準のオフィス、地下鉄駅前広場と一体となった商業施設、東京初進出のハイクラスホテルなどに加え、建物最上部には、新しい価値や体験、情報を発信する舞台となる情報発信拠点「TOKYO NODE」が開設されます。また、地上・地下・デッキレベルの重層的な交通ネットワークを強化・拡充することによって、「虎ノ門ヒルズ」の交通結節機能を大幅に強化するとともに、エリア全体の回遊性の向上と賑わいの創出に貢献します。

「虎ノ門ヒルズ」は、2014 年竣工の「森タワー」、2020 年竣工の「ビジネスタワー」、2022 年竣工の「レジデンスタワー」に、「ステーションタワー」が加わることで、区域面積約 7.5ha、延床面積約 80 万 m²、多様な都市機能に加えて、道路や鉄道などの交通インフラとも一体化し、「六本木ヒルズ」に匹敵するスケールとインパクトを誇る「国際新都心・グローバルビジネスセンター」として完成しました。

■今回納入した昇降機の概要と特徴

日立と日立ビルシステムは、「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」向けに、日立として過去最大級の積載質量 8,000kg(定員 116 人)の超大容量エレベーターや、定格速度分速 480m、積載質量 1,600kg×2(定員 24 人×2)の超高速ダブルデッキエレベーターをはじめとするエレベーター68 台、エスカレーター29 台、小荷物専用昇降機 1 台、「グラスロック」向けにエレベーター5 台、エスカレーター12 台、「虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス」向けにエレベーター5 台の計 120 台の昇降機を納入しました。

また「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」向けに、エレベーターの効率的な配車を実現するシステムとして、エレベーターホールに設置した登録装置などで行先階を登録すると最適なエレベーターが予約され、そのエレベーター号機が装置の液晶部に表示される行先階予約システム「FIBEE」を併せて納入しました。

■「虎ノ門ヒルズ ステーションタワー」の概要

用途	施主	所在地	階数
事務所、店舗、ホテル、 情報発信拠点、 駐車場等	虎ノ門一・二丁目地区 市街地再開発組合	東京都港区虎ノ門一 丁目、二丁目の一部	地上 49 階・地下 4 階 (地上高約 266m)

■行先階予約システム「FIBEE」

<https://www.hbs.co.jp/products/elevator/new/order/fibee/>

■日立ビルシステムの Web サイト

<https://www.hbs.co.jp/>

■日立ビルシステムブランドチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCfOgxcLRk3NHm2WrqHeQ6MA>

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客様の DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」の事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客様や社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。2022 年度(2023 年 3 月期)の連結売上収益は 10 兆 8,811 億円、2023 年 3 月末時点で連結子会社は 696 社、全世界で約 32 万人の従業員を擁しています。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム カスタマーサポートセンター
TEL : 0120-7838-99(フリーダイヤル)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
